

第33号

令和2年5月19日

富山県砺波農林振興センター
農業農村整備広報・広聴連絡会議
〒939-1386 砺波市幸町1番7号
電話(0763)32-8124【指導課】

となみのみどりつうしん

(1面)

- ・新年度のご挨拶
- ・春の農業用水路転落事故防止強化期間
- ・令和元年度 完了地区紹介

(2面)

- ・令和2年度 新規地区紹介
- ・刀利・白中ダム日記のご紹介
- ・主な人事異動及び新規採用職員紹介

新年度のご挨拶

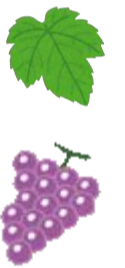
砺波農林振興センター
所長 水谷 英二



4月の異動で砺波農林振興センター所長を拝命しました水谷です。砺波は新規採用職場から数えて4回目の勤務となります。よろしくお願いたします。

さて、新型コロナウイルスにおいて、行動制限が求められ、社会経済活動にも大きな影響を及ぼしています。日常生活の有難さを痛感するとともに、「いのち」と「くらし」、「自然」や「環境」についてあらためて考えさせられています。また、世界における人や物の流れが遮断され、国内農林産物の安定供給の重要性にも目を向けるべきものと考えます。人口減少や高齢化が進行しているなか、持続的な農林業の発展に向けた生産現場を着実に作りあげていく必要があります。

砺波市および南砺市は、県内屈指の農林産物の生産現場であり、魅力ある自然環境や景観、伝統文化が維持保全されています。水稻種子をはじめコシヒカ



りや酒米など高品質な米づくり、たまねぎ、にんにく、アスパラガスなどの生産拡大による1億円産地づくりに取り組まれているほか、担い手への農地集積・集約化を図る基盤づくりやICTを活用したスマート農業への取り組み、新たな森林管理システムの下で森林経営の集積・集約化が進められています。

本年4月には、砺波市において大規模園芸施設が完成したほか、南砺市においてブドウ畑の整備とワイナリー施設が完成するなど、地域における雇用の創出と農業所得の向上を目指した取組みも行われています。

当センターとしましては、意欲ある農業者・林業者の皆様にしつかりとサポートするとともに、農地の大区画化・汎用化のための基盤整備、ため池や農業水利施設の防災減災対策、山地防災力を高める森林整備や治山施設の復旧・予防対策に努めてまいります。また、地域資源の保全活動、地産地消の拠点となつていく農産物直売所の運営、鳥獣被害防止対策や用水事故防止対策など、農村協働力を通じた取組みについても支援してまいります。

今後とも、皆様方におかれましては、一層のご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。



令和元年度 完了地区紹介

～ 農地整備事業 大西地区・若林地区 ～

施設整備後約40年が経過した当該地区の農業用排水施設は、老朽化による漏水や通水阻害が著しく農地集積や営農活動に支障が生じていたことから、施設の改修を実施しました。



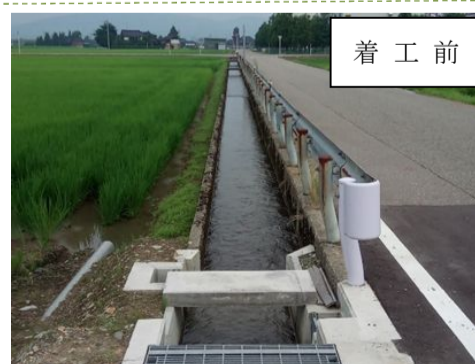
着工前



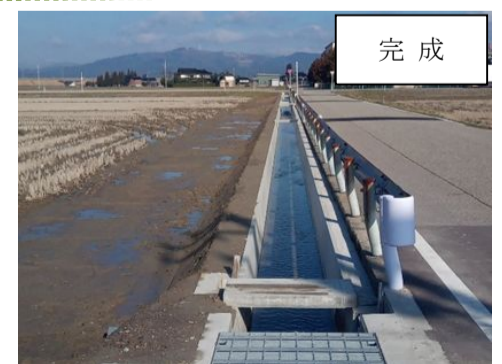
完成

- 地区名：大西地区
- 工期：平成26～31年度
- 事業内容：用排水路 L=6,854 m
暗渠排水 A=2.3 ha

- 事業箇所：南砺市大西(旧福光町)
- 受益面積：29.3 ha
- 総事業費：386百万円



着工前



完成

- 地区名：若林地区
- 工期：平成26～31年度
- 事業内容：用排水路 L=6,306 m
区画整理 A=0.9 ha

- 事業箇所：砺波市狐島ほか
- 受益面積：74.4 ha
- 総事業費：410百万円

春の農業用水路転落事故防止強化期間



簡易看板の設置

富山県では今年度より、4月20日～5月20日の期間を春の農業用水路転落事故防止強化期間として実施することとなりました。

この強化期間に合わせて、庄西用水土地改良区と砺波農林振興センターの職員合わせて5名が新又口用水路の安全施設を点検しました。また、転落事故防止のための簡易看板の設置や、虎ロープ等による応急措置を行いました。

今回の点検により不具合が発見された箇所については、今後安全施設の整備を検討していきます。

虎ロープによる応急措置



～農地整備事業～

令和2年度新規地区紹介

○地区名：桜ヶ池幹線二期地区
 ○事業箇所：南砺市野口ほか
 (旧城端町)
 ○工期：令和2年～令和9年
 ○受益面積：94.2 ha
 ○事業内容：ファームポンド2基
 パイプラインL=15,685 m
 区画整理 A=7.2 ha
 ○総事業費：1296百万円

○地区名：石黒西部地区
 ○事業箇所：南砺市法林寺ほか
 (旧福光町)
 ○工期：令和2年～令和7年
 ○受益面積：62.9ha
 ○事業内容：用水路 L=13,010 m
 排水路 L=2,060 m
 区画整理 A=8.2 ha
 ○総事業費：820百万円

○地区名：五鹿屋花島地区
 ○事業箇所：砺波市花島ほか
 ○工期：令和2年～令和7年
 ○受益面積：58.8 ha
 ○事業内容：用水路 L=6,105 m
 区画整理 A=28.6 ha、客土 A=4.3 ha
 ○総事業費：580百万円

～水利施設整備事業～



○地区名：庄川合口3期地区
 ○事業箇所：砺波市庄川町金屋
 ○工期：令和2年～令和4年
 ○受益面積：10,597.7 ha
 ○事業内容：水管理制御設備1式
 ○総事業費：224百万円



刀利・臼中ダム日記のご紹介

富山県HP>組織から探す>富山県小矢部川ダム管理事務所>刀利・臼中ダム日記>3月9日(月)はれ

刀利・臼中ダム日記

最終更新日：2020年3月10日

3月9日(月)はれ

「刀利・臼中ダム日記」で検索するか富山県HPの「組織から探す」から小矢部川ダム管理事務所のページに進むとトピックスに表示されます

情報発信元 お問い合わせ

富山県小矢部川ダム管理事務所 電話：0763-55-1104

南砺市刀利に所在している「刀利ダム・臼中ダム」を訪問されたことはあるでしょうか？

なかなか足を運べないという方でも、ダムの様子を気軽に知ることができるのが「刀利・臼中ダム日記」です。こちらは富山県のホームページに掲載されている記事で、刀利・臼中ダムの情報や景色、また時には変わった訪問者なども紹介されています。

ぜひ一度ご覧になってみてください。



AM9:00 気温 8.5℃ 湿度 65% 貯水位の標高 348.4m 貯水量 1,738万立米 今日朝から快晴です。



令和元年 8月7日(水) はれ より (カモシカ)



4月1日付主な人事異動

4月1日付けの主な人事異動 NN事業関係()は前職

- 砺波農林振興センター所長 水谷 英二 (検査室 次長)
- 管理検査課長 吉田 豊 (検査室 主幹)
- 企画振興課課長補佐 高橋 清 (富山農林振興センター 水利防災第一班長)
- 農地整備第一班長 吉田 有利 (小矢部川ダム管理事務所 所長代理)
- 農地整備第二班長 藤田 勝也 (農村振興課 副主幹)



ブログやっています。 “とやま水と里探訪ブログ”で検索を！ <http://facebook.com/toyama.nousonsebi>

砺波農林振興センター ホームページ トップ画面



☆砺波農林振興センター 管内の情報をホームページで発信中！！ <http://www.pref.toyama.jp/branches/1633>

新規採用職員紹介

農村整備課 農地整備第一班

よねだ こういち 米田 洗一



至らぬ点が多々ございますが、一日も早く皆さんのお力になれるよう精励します。今後ともご指導のほどよろしくお願いいたします。

4月から農村整備課農地整備第一班に配属となりました米田洗一です。9年間、建設コンサルタントにて下水道の土木工種に関わる実施設計に携わってまいりました。本年度より魅力溢れる農林の世界に携われることとなり嬉しく感じています。

2人の新規採用職員が配属となりました

指導課 計画班

もものい いちじょう 桃井 一成



なく成長を重ねるといふ目標を胸に業務に励みます。今後ともご指導のほどよろしくお願いいたします。

4月から指導課計画班に配属となりました桃井一成です。大学では土木分野を専攻し、いわゆるゼネコンに勤めた経験もあります。今は土木と農業土木や、民間と公務員の共通点や相違点を模索しながら日々を過ごしています。初心を忘れること

編集後記

新年度も2ヶ月弱が過ぎ、春の陽気から時たま感じる夏の暑さに、早くも負けそうな今日この頃です。これから迎える梅雨や夏の天気が異常気象とならないことを願っています。さて、今年度の水と里通信は昨年同様の年間4回の発行を予定しています。今年度からはより砺波農林管内の話題を皆さまに届けられるように努めていきますので、ぜひ楽しんでご一読していただければ幸いです。(計画班 記)